

第2回つくばキャンパスユーザーズミーティング議事録

開催日:2019年6月21日(金)

KEKからの出席者

神谷幸秀(理事)、真鍋篤(計算科学センター長)、波戸芳仁(放射線科学センター長)、岡田浩之(共同利用支援室長)、柴崎弘子(共同利用支援室)、下村佳代子(共同利用支援室)、徳宿 克夫(素粒子原子核研究所長)、宇野彰二(素粒子原子核研究所副所長)

ミーティングは、宇野副所長の挨拶によって14時10分に開会された。ミーティングの参加者は約50人であった。すべての会議資料は、<https://kds.kek.jp/indico/event/31831/>から入手可能である。

1. ユーザーズオフィスの業務内容紹介

ユーザーズオフィスが行っている業務について下村氏より説明があった(スライド)。

- ユーザーに対する情報は <https://www2.kek.jp/uskek/eng/index.html> に掲載されている。
- ご不明な点があれば、usersoffice(at)mail.kek.jp までメールをお送りいただきたい。コメントや改善のための提案も歓迎する。

2. 前回の会議からの進捗

前回のユーザーズミーティング後の進捗状況について下村氏より説明があった。

会議の概要は <https://www2.kek.jp/uskek/pdf/UG-meeting/20181019.pdf> に掲載されている。ユーザーズオフィスのwebページ(<https://www2.kek.jp/usersoffice/eng/index.html>)からアクセスできる。

•ドミトリー2号棟のバスルームの1つが女性用に改修された。

•ドミトリーの貸自転車が増え5台増となった。現在、貸自転車の保有台数は、ユーザーズオフィスに60台、ドミトリーに13台、Belle IIに67台となる。

•新しいユーザー専用回線となる無線ネットワークグループ(KEK Spot = keyaki)が運用中である(eduroamに類似)。来訪者は到着前に登録を行うことができ、利用は次の年度更新時まで有効となる。Tsubaki-IIIとeduroamが接続できる場所ならどこでもアクセス可能であるため、KEK内部ネットワークにアクセスする必要がないユーザーはこのネットワークを使用することをお勧めする。(残念ながら、KEKのアパート内ではアクセスできない。この問題については、この議事録のセクション4で説明)

会場からの質問は無かった。

3. 幾つかの注目点

ドミトリーのリニューアル、新しい売店(食料品)、放射線作業許可(手続き)に関する進捗状況について徳宿所長から説明があった(スライド)。

- 新ドミトリー(5号棟)の建設は、条件に合う建設業者を見つけるのが困難なために遅延している。現在の計画では2022年4月に運用開始となっている。ドミトリー2号棟は新ドミトリーの運用と同時に閉鎖となる。
- 5月7日に新しい売店(食料品)がオープンし、以前よりも営業時間が長くなった(8:00～21:00)。Super KEKB / PFの運転期間中は週末(土日)も営業しており(10:00～17:00)、温かい食事も提供している。PF建物内に新しい食品自動販売機が設置された。バス会社がKEK売店においてバスチケットを販売するサービスを停止したため、オンライン予約 <https://japanbusonline.com/en> をするようユーザーにお願いしている。1週間前までに事前連絡があれば、特注弁当や大量の注文を受けることが可能である。売店へのリクエストや提案がある場合は、売店にあるお問い合わせ用紙を利用いただきたい。将来的には、質疑応答の用紙が掲示板に貼付閲覧される予定である。難しい要求についてはKEK・売店間で毎月1回開催されるミーティングにおいて議論される。

会場から次のとおりコメントがあった。

多くのユーザーは週末に店が開いていることに満足している。先日の6月16日(日)に多くのBelle IIユーザーが来訪したため、長い待ち行列があったとのことで、大きいイベントがある際は予め売店に知らせるとよいと思われる。

ベジタリアンのための食品があるのはよい(Belle II秘書と店の間の事前の打合せによって可能となった。)。軽食サービスにはベジタリアンメニューが少ないというコメントもあった。

サービスの質を維持するために(さらに向上させるために)、売店を利用する多くのユーザーが必要である。そのためKEKからはユーザーに協力をお願いしたい。

- 放射線作業許可の年度更新手続きについて、徳宿所長から手順に変更がないことが説明された。日本の法律で定義されている規制により、すべての放射線作業従事者は新年度の開始時(4月1日)までに、毎年度更新手続きが必要となる。放射線部門は更新申請書を6週間前から受理しているので、申請書類(原本)が期間内に当該部門に届くようにしていただきたい。

新規ユーザーの場合、放射線管理区域での作業許可を行う手続きに2営業日が必要となるので、到着前に書類を送付することをお勧めする。一旦、許可が得られた後は、上記に述べた年度更新の手続きを行っていただきたい。

手続きについて次のとおり議論があった。

・申請書類(原本)を提出する前に、スキャンした PDF 文書を使って手続き開始を依頼する人が多い。以前、スキャンされたものとオリジナルが異なるという事案があった。そのため KEK は申請書類(原本)によりプロセスを開始する必要があると判断している。

郵便で送付した場合、紛失する危険性があるとのコメントがあった。また、KEK の所内便サービスの際に書類が紛失したということもあった。

・毎年 2 月の Belle II コラボレーションの前に、年度更新のリマインダーを発信すれば、多くの人がこの時に申請書類(原本)を持参できるのではないかという提案があった。

4. ユーザー等から事前送付のあった要望等

ユーザーズミーティング前にユーザー等から送付された要望等3件について、下村氏から説明があった。また、Belle II コラボレーションから、ユーザーズミーティングの前日に要望等を受理した。

事前送付の3つの要望とその回答はスライドで説明があった。要望は、ドミトリーのリネン、自転車及び PHS のレンタルサービスに関するものである。

要約すると、ユーザーズオフィスでは自転車や PHS の貸出しについて事前予約を受け付けていない。前回のユーザーズミーティング議事録でも説明されているとおりである。リクエストされたリネンタイプの変更は清掃担当者に現在よりも多くの作業を強いることとなり、その分コストがかかる見込みである。以上の説明に対して参加者からのコメントはなかった。

Belle II 共同研究者から提出された 5 つ要望について説明があり(スライドを参照)、それらについて次のとおり議論が行われた。

●ワイヤレスネットワーク接続

真鍋計算科学センター長から Belle II GM 開催中のネットワーク使用状況について報告があった。Tsubaki-III、Eduroam、及び KEK-spot (keyaki) の 3 つのネットワークはすべて、ピーク時でも最大容量をはるかに下回っているため、問題となるのは特定の場所である。問題は主にドミトリーとアパートにあるが、それぞれに異なる原因がある。ドミトリーはかなり前に建てられたもので、壁やドアは電波を通しづらい状況である。計算科学センターは 2017 年に有効なワイヤレス AP ステーションの配置を調査するために様々な地点で信号強度を測定したことがあった。(受信状況は)部屋によって大きく変わる可能性がある。AP ステーションを増設することはできるかもしれないが、一方で密度の高い AP 設置は電波干渉を引き起こす可能性がある。問題のある場所(部屋)や時間帯に関する情報が得られれば改善の助けになる。KEK のアパートは計算科学センターの無線ネットワークサービスの範囲外であり、現在、一時的な接続スポット(Tsubaki-IIIのみ)がユーザーズオフィスによって設置されている。

Belle II コラボレーションは、ネットワーク接続を最も重要かつ緊急の課題として取り上げる。ドミトリーやアパートにおける(動作環境の)良いネットワーク接続は、ユーザーにとって不可欠である。

ユーザーズミーティングでの突っ込んだ議論と KEK の関連部署での更なる議論をもとに、次のような対応をとることとした。

ドミトリーやアパートのネットワーク接続に関する調査: ユーザーへの Web アンケートを作成し、これ(<https://forms.gle/hvquaq4HHD9JFYjs9>)を Belle II や他のユーザーへ送付する。

→ この情報を基に計算科学センターは接続の弱点(および時間帯)を見つけ、改善に努める。

・KEK はドミトリーとアパートのネットワークに不均衡があることは認識しており、今後、ドミトリーやアパートの無線ネットワークを統一的に取り扱うことができるような解決策を模索する。

・アパート内での家族のためのネットワーク利用に関するルールを再検討する。

●国際クレジットカード用 ATM

レストランエリアにある常陽銀行現金自動支払機を(国際クレジットカード用)ATM に交換することを要望する。

→ KEK は常陽銀行に国際 ATM への変更を要請したが、残念ながら対応はできないとのことであった。国際クレジットカード用 ATM は大穂地区内に幾つか存在する(例:郵便局、スーパーマーケットカスミ、セブンイレブンなど)。(こちらを利用いただきたい。)

●日本語コース

KEK の構内放送で使われている日本語について、英語による簡単な紹介をお願いしたい。

→ 前回のユーザーズミーティングで説明したように、緊急放送は日本語と英語の両方でアナウンスされ、通常、日本語のみの放送はそれほど重要ではない。議論で分かったことは、ユーザーの主な関心事は Belle II 制御室で流れるアナウンスで、それは加速器制御室からのビーム関連のアナウンスということであった。これについては、IPNS と ACC のラボ間で協議して、(日本語コースへのオプションの追加も含め)改善できるかどうか確認することとなった。

●廃棄物の分類

ゴミ箱の可燃性と不燃性の分類は分かりづらいことが指摘された。

→ゴミ箱の分別を分かり易い表示に変更していくことを検討する。

●放射線登録

主な問題は前のセクションで既に議論され記載されている。アクセス(入室・入域)カードの取り扱いなど、更なる問題の提起があった。アクセス(入室・入域)カードには3種類ある。これらはカードの機能と取扱規則が異なり、少し混乱している状況である。

→ 今後、KEK はこれらの簡略化に取り組んでいく予定である。

5. その他

東海キャンパスでのユーザーズミーティングは今年度後半に開催する予定である。つくばキャンパスでの次回ミーティングは来年6月に開催する予定である。